

保護者アンケート結果（高森台中学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで
対象者	高森台中学校に通っている生徒の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム 「Home&School」から回答
生徒数	307人
Home&School 通知数	378人
回答数	133人
回答率	35.2%

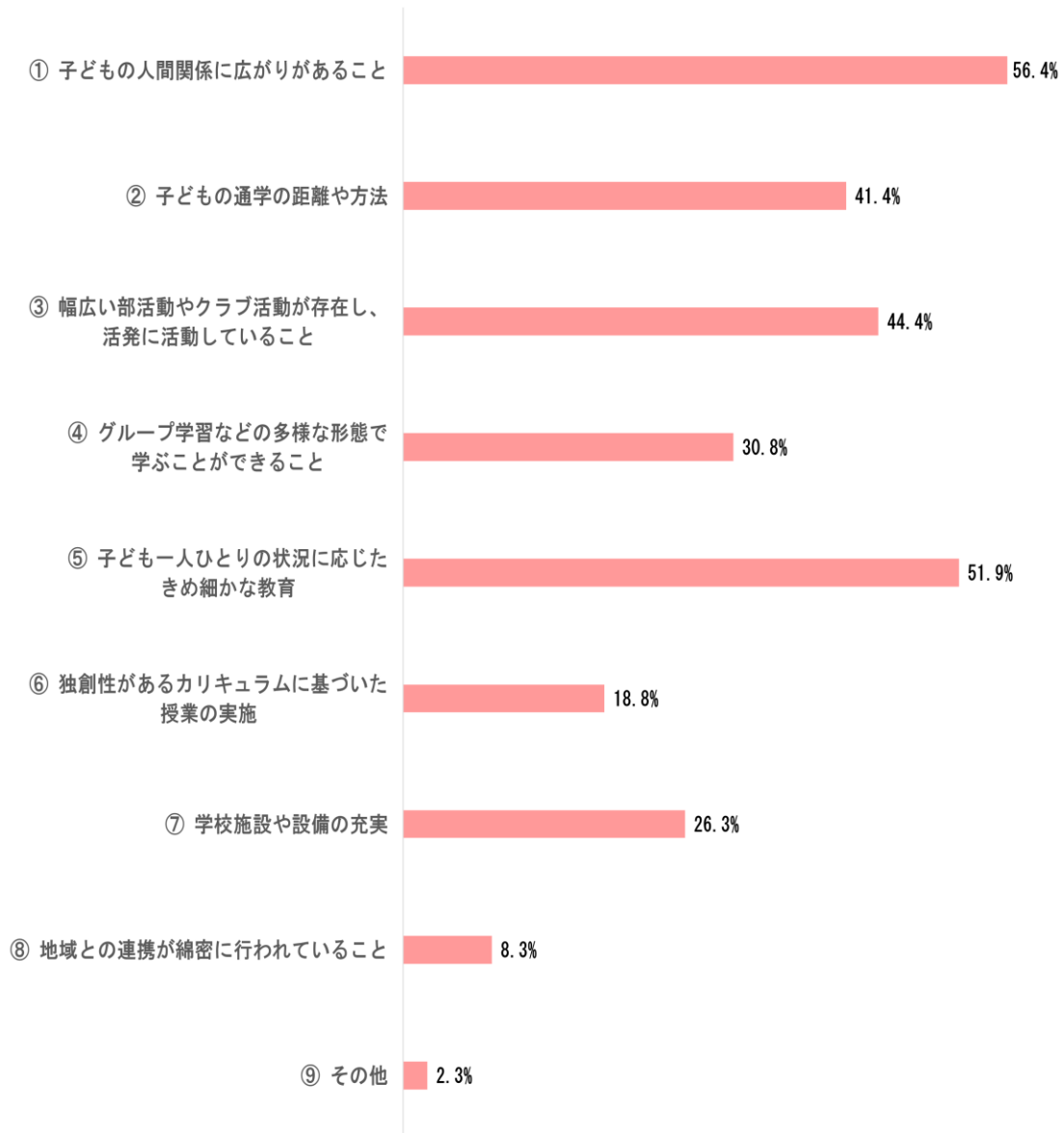
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

選択項目①、⑤、③の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、学校生活での人間関係が充実していること、生徒たちに個別最適な学習が提供されること、授業以外で生徒たちが活発に活動する場があることを学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、③の割合が高くなっています。



「⑨ その他」の回答

- ・一人ひとりが自分は何に興味があるのかを知り、探究する。
- ・自由な学校選び。
- ・先生と親との情報交換。連携。

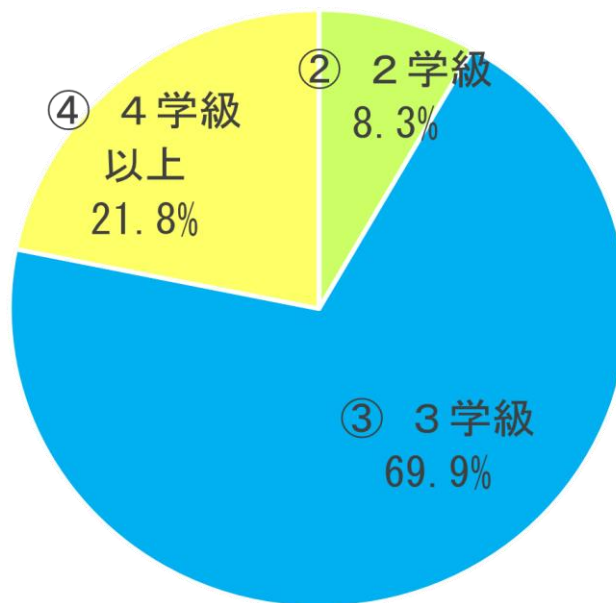
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

高森台中は、現在、全ての学年が3学級です。

回答した保護者の91.7%が現在の学級数以上を望ましいと考えています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、②の割合が低く、③と④の割合が高くなっています。



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目の②、①、⑤の順で選ばれており、回答した保護者の多くは、1学年あたりの学級数が多いことが、子どもたちの人間関係に好影響を与えるとともに、多くの同級生と関わることで社会性やコミュニケーション能力を身に付けることができると考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

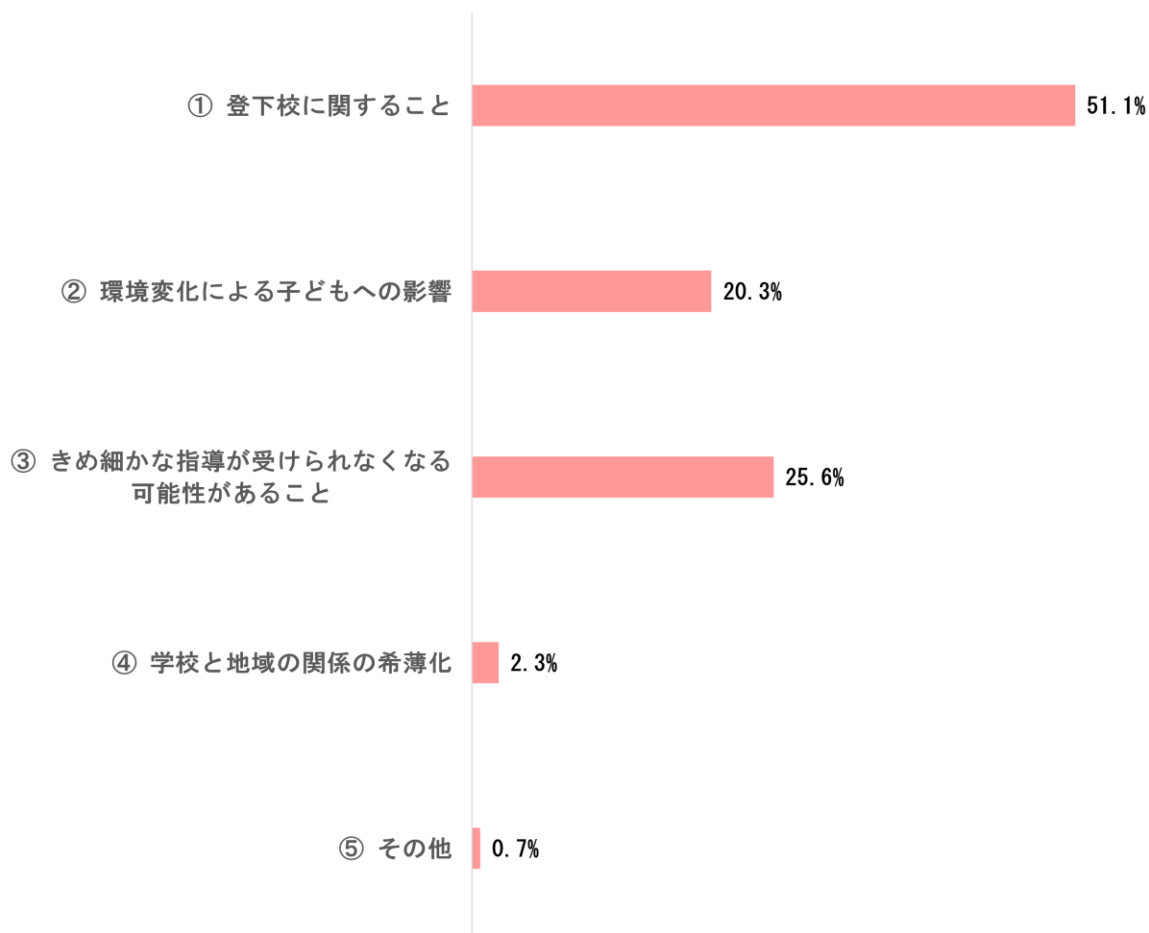


魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、51.1%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



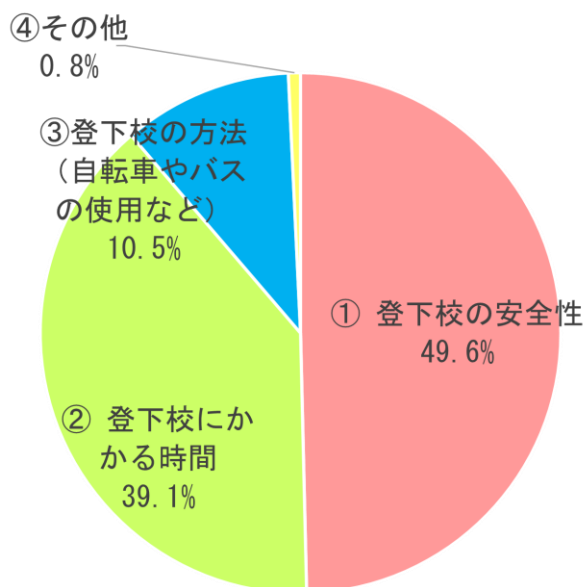
「⑤ その他」の回答

・①と②が同程度重要だと思います。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

登下校に関しては、安全性を 49.6%、時間を 39.1%の方が重要と考えています。
保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「④ その他」の回答

- ・①から③、全て重要だと思います。

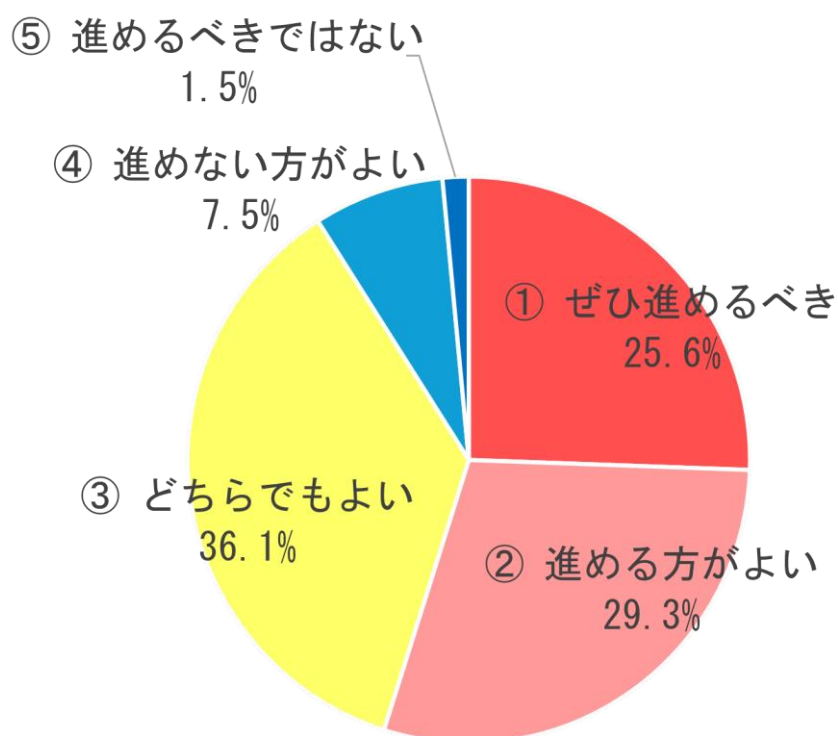
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

54.9%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

①又は②を選んだ割合は、アンケート対象の小中学校 17 校の中で4 番目に低く、中学校 5 校の中では最も低くなっています。市の考え方に賛同する方は、回答者の過半数を超えるものの、他校より低い傾向があります。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、③を選んだ割合は 36.1%で 17 校の中で最も比率が高くなっています。

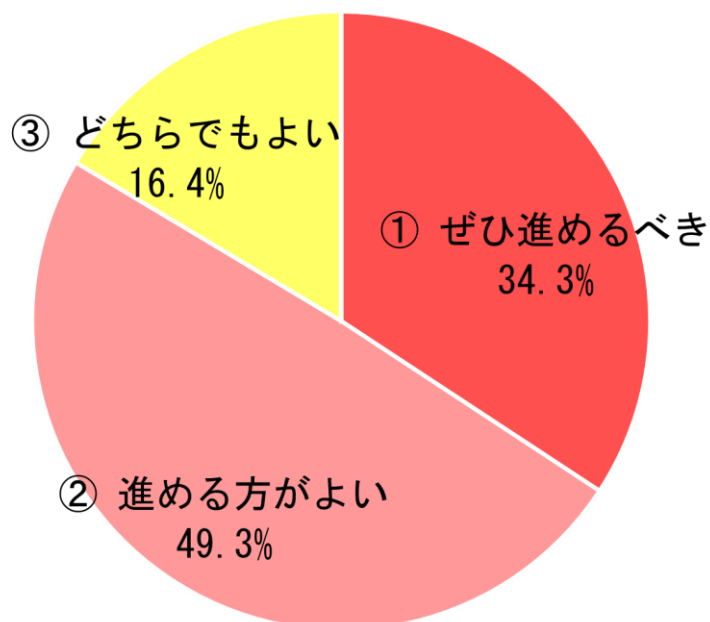


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。高森台中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の 83.6%が「高森台中学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

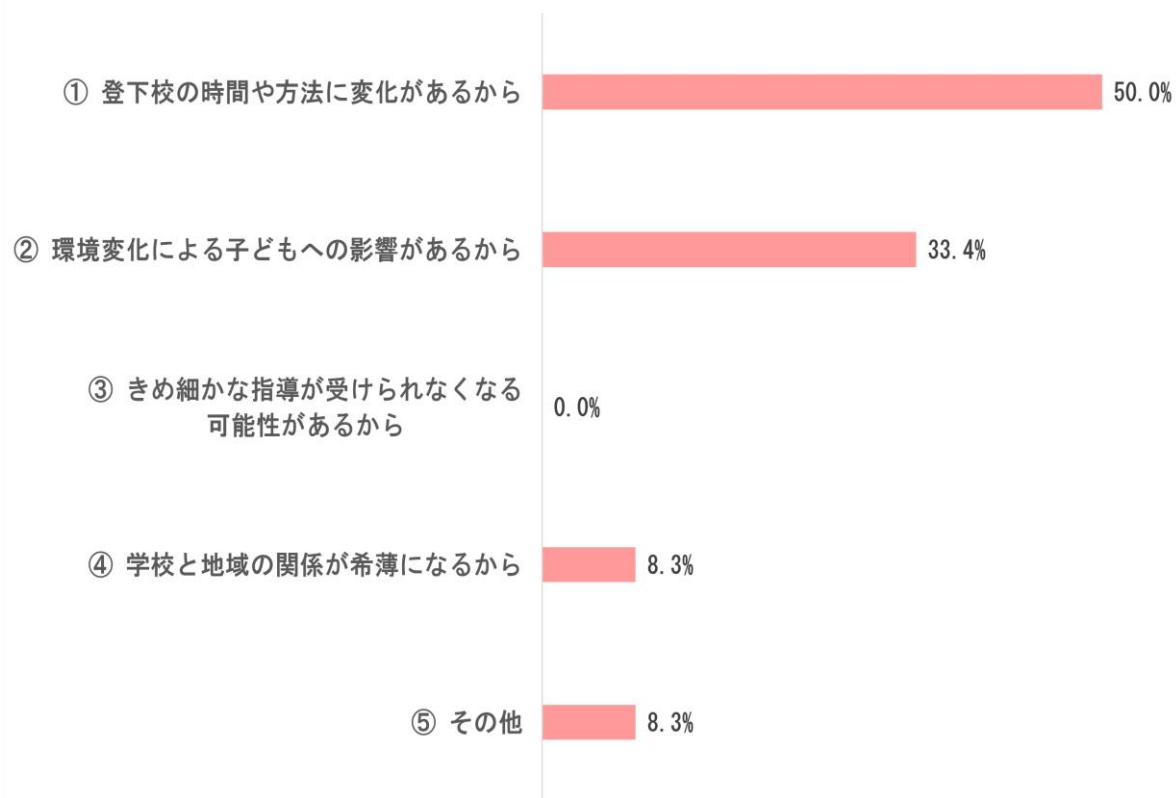
6の質問で、春日井市全体としての考え方には賛成するものの、本質問では「③ どちらでもよい」を 16.4%の方が選択していることから、全体の回答者のうち、高森台中について取り組むことに賛成する方の割合は 45.9%となります。これは、アンケート対象の小中学校 17 校の中で3番目に低く、中学校5校の中では最も低くなっています。



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で④又は⑤を選んだ 12 人のうち、6人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択し、最も多くなっています。



「⑤ その他」の回答

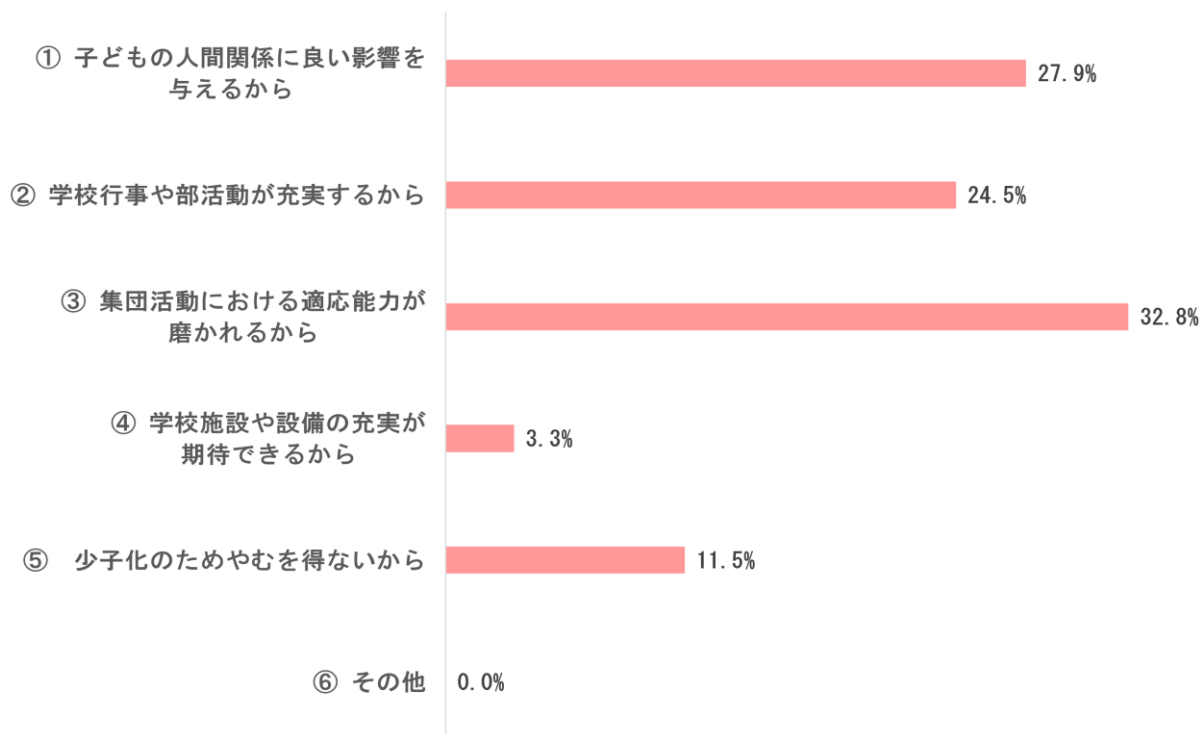
- ・二学級以上になると良い具体的な理由が分からないため現状困っていないためこのままで良い。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

選択項目の③、①、②の順で選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、②の割合が高く、①の割合が低くなっています。



7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1 の質問で「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方がいなかったため、回答者はいません。

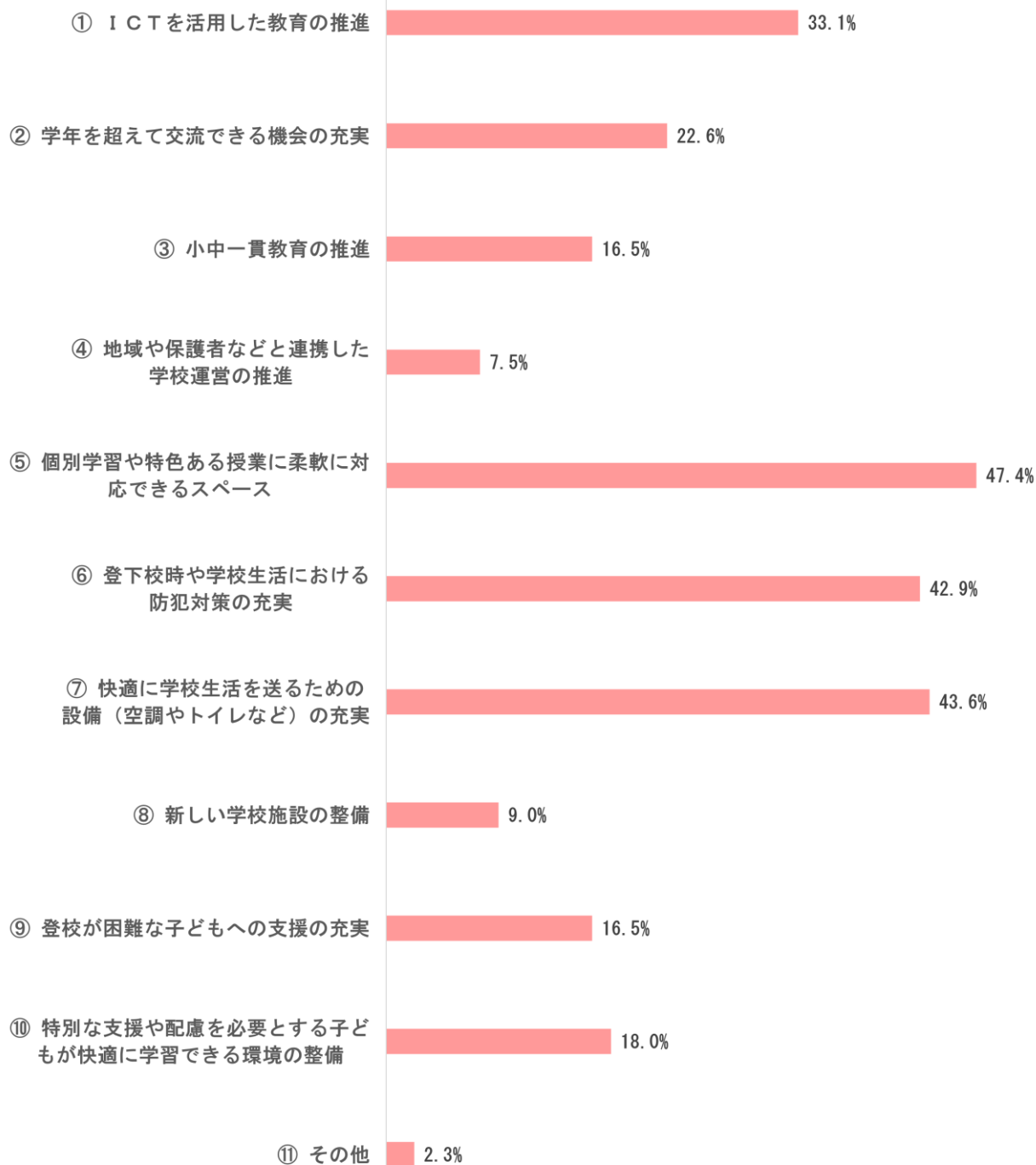
これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目の⑤、⑦、⑥の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペース、快適に学校生活を送るための設備の充実、登下校時や学校生活における防犯対策の充実を期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、⑤の割合が高くなっています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・ICT 教育と平行して、あえてアナログな体験(実際に目で見ると、耳で聞く、物を作る、本を読むなど)も積極的に学校教育に取り入れていっていただくことを期待します。そうした体験が減っているように感じるため。
- ・海外の方を受け入れて交換留学的なグローバルな教育を期待したい。
- ・勉強についてわからないことを気軽に聞ける環境の充実。また、ICT 教育のための Wi-Fi 環境や生徒用 PC の定期的な更新。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp